

2014 年 6 月 28 日（土）～29 日（日）

参加：久保・金子・石谷・森田・清水（報告）

第 31 期全国女性担当者会議の報告

遭難や事故を無くすための継続課題について、4 年間の登山活動（30 期担当者会議中止の為）を通し生涯登山を目標に、各地の報告 一つ一つが点から線に繋がる様、学習機会の充実を目指す討議の場としましょう。

1 各地の報告（会議資料参照）6/28 13 時～

- ・青森・・北八甲田の登山道、笹の取り払いを行っている。後々南八甲田の登山道整備をして行きたい。
- ・福島・・線量に関して進入禁止区域以外は問題なし。登山時には必ず線量計を持参しています。
- ・山形・・「12 年東日本女性登山交流会 in 最上」を機に役場内に自然を守り山登りの活性化をはかる課が出来たそうです（藤元さん談）
- ・埼玉・・柱を掲げる事で活動を明瞭にする事ができた。
女性のための安全登山講習会は好評で、救助隊を講師に迎え、連携をとり高い技術を伝える事が出来た。
- ・女性ネットワーク・・岩手県大槌町に花いっぱいプロジェクトチーム結成
- ・近畿ブロック・・理事会は当番制→参加することで意識が上がり積極性が出てくる。女性のための登山教室を 20 年間開催。また参加した方々に次のステップを用意→会の加入につながり人が育つ。
- ・広島・・山筋ゴーゴークラブ立上 会場を押さえた。月 2 回 1 回 100 円ラジオ体操的な発想で馴染みやすく工夫。
- ・熊本・・総会で女性委員会の立上げの話をした所、否定的な答えが返って来ました。

（他にも多くの県から発言がありましたがページの都合上省きます）

2 事故を無くす（生涯登山を目指す）山筋ゴーゴの実施について討論 6/29

- ・山筋ゴーゴを体験することで自分の体のサビつきを実感、その先を目指したい。
- ・事故を起こす前の体づくりが大切と痛感している。

3 女性委員会ってなかに

- ・女性の企画で事を起こす。等その他多くの意見が出た。

結局は「女性目線でとらえた活動」ではないかという意見もあった。

4 まとめ

- ・まだ女性を平等にみていない部分もあるのが現実、自分達が出来た事は楽しくをモットーに！男性とも協力して活動していきたい。
- ・登りたいけど登れない・・・その訳を皆で解決
- ・確実に衰えていく体、筋力をつける努力で生涯登山を目指す

参加者 地方連盟 38 名 内 26 名初参加

全国連盟 11 名

記MK